

2025.6.24

NIEワークシート 中～高校

左の記事を読んで、
下の問に答えましょう。

1 傍線部①について、
沖縄戦はどんな戦いで
したか。本文中から
20字以内で抜き出し、
最初と最後の3文字を
書きましょう。

--	--	--	--

--	--	--	--

2 傍線部②の人物に
ついて説明した次の文
の空欄に、本文中から
適語を抜き出して入
れましょう。

献身的に県政に従事

したとして

たたえられたが、
軍と一体となって

--	--	--	--

づくりを進めた一面も
ある。

3 傍線部③の例を2
文抜き出し、最初と最
後の3文字を書きま
しょう。

--	--	--	--

--	--	--	--

4 空欄ABに入る地名
を次から選んで記号で
書きましょう。

㊦ 辺野古 ㊧ 宜野湾
㊨ 嘉手納 ㊩ 普天間

A	B
---	---

沖縄県はきのう、太平洋戦争末期
の沖縄戦から80年の「慰霊の日」を
迎えた。激戦地となった同県糸満市
摩文仁の平和祈念公園で沖縄全戦没
者追悼式が開かれ、玉城デニー知事
や石破茂首相らが参列した。

日米双方で20万人以上が死亡した
と推計され、県民の犠牲者は4人に
1人に当たる。戦没者名を記した同
公園の「平和の礎」には今年も34
2人の名前が刻銘され、24万256
7人になった。兵庫県出身者は32
03人である。慰福を祈るとともに
平和の尊さを心に刻みたい。

追悼式で玉城知事は「沖縄戦の美
相と教訓を守り伝え続けることが私
たちの使命」と述べた。沖縄戦を巡
っては、国会議員が不真識な発言を
するなどの問題が起きている。世界
の各地では多くの市民が戦火に見舞
われている。悲惨な地上戦を語り継
ぐ意義はより重みを増す。

米軍は1945（昭和20）年3月
26日に慶良間諸島、4月1日には沖

沖縄慰霊の日

「戦前」への回帰は許されない

縄本島の中部に上陸し、進攻した。
5月下旬、日本陸軍第32軍は宜里城
地下の司令部から撤退し、南部での
持久戦に持ち込む。だが6月には組
織的戦闘ができなくなり、同23日ま
でに牛島満司令官らが自決した。

沖縄戦史で強調すべきは^①沖縄が
「捨て石」にされた点だ。神戸出身
の現代史研究者で関東学院大名譽教
授の林博史氏は新著「沖縄戦」で、
帝国陸海軍作戦計画大綱などを根拠
に「本土防衛準備のための時間稼ぎ
の戦い」だったと位置付ける。その
結果、多数の住民が犠牲になった事
実を忘れてはならない。

基地問題の始まり

軍の南部撤退には、住民が戦闘に
巻き込まれるとして神戸出身の島田
敏知事が反対したとされる。知事
は戦地で消息不明となった。献身的

に県政に従事したことなどから、沖
縄の「島守」として顕彰されてきた。

だが林氏は同書で、学徒の防衛召
集に際し、県が軍に名簿を提出した
問題などを指摘し「（知事は）軍と
一体となって戦場態勢づくりを急速
に進めた」と述べる。軍部だけでなく、
戦時行政の責任についても検証
を進めていく必要がある。

沖縄戦では、スパイ容疑をかけら
れたり軍の命令に従わなかったりし
た民間人が日本兵に殺害された。軍
の強制や誘導による「集団自決」も
起きた。そうした過酷な体験から、
県民は^②「軍隊は住民を守らない」と
語り伝える。貴重な教訓である。

米軍は本島上陸後、すぐに日本陸
軍の中飛行場（後の米空軍嘉手納基
地）を占領し、整備拡張した。普天
間飛行場（宜野湾市）の建設などに
も着手した。戦後、米軍は「銃剣と

ブルドーザー」による強制的な土地
の接收を行い、基地を広げていく。
現在、在日米軍専用施設面積の約70
％が沖縄県にあり、沖縄本島の約15
％を占める。過重な基地負担の問題
は沖縄戦のさなかに始まった。

本土復帰後、沖縄県は基地の整理
縮小を求め続けてきたが、基地は集
中したままだ。とりわけ、住宅地に
囲まれた^A飛行場の返還が遅れ
ている問題は看過できない。日本政
府は名護市^Bへの移設が「唯一
の解決策」という方針に固執せず、
早期返還の道を探るべきだ。

米兵による凶悪事件が絶えない問
題も深刻である。犯罪被害も沖縄戦
当時に始まっている。事件の捜査で
は、米軍の特権的地位を定めた日米
地位協定が厚い壁になっている。日
本政府は不平等な協定の見直しを米
側に強く求めてもらいたい。

軍事化が招く不安

米軍基地の問題に加え、沖縄を含
む南西諸島では近年、台湾有事など

を念頭に置いた自衛隊の防衛力強化
が住民の不安を招いている。201
6年に与那国島、19年に宮古島と奄
美大島、23年には石垣島に駐屯地が
開設され、自衛隊の基地面積は本土
復帰時の約5倍となった。米軍との
連携強化も進みつつある。

基地は有事の際に相手国の攻撃対
象になり得る。島全体が危険にさら
される恐れもあり、玉城知事は「抑
止力の強化がかえって地域の緊張を
高めている」と懸念を示す。

政府は今年、石垣島など先島諸島
の住民ら約1万人を九州などに避難
させる計画を公表した。輸送手段や
受け入れ先が十分に確保できるかな
ど、実効性に疑問符が付く。

日米両政府が急速に軍事化と有事
対応を進める現状に、沖縄戦の体験
者らは「まるで戦前だ」と強い危機
感を抱く。沖縄を本土防衛の「捨て
石」とした時代への回帰は決して許
されない。80年前の悲劇を繰り返さ
ないためには、平和的な外交と対話
にその力を入れねばならない。

NIEワークシートのこたえ（2025年6月25日公開）

◆ワークシート「沖縄慰霊の日(社会)」 2025.6.24付 朝刊 9面 解答

- 1 本土防～の戦い（「本土～戦い」）
- 2 島守 戦場態勢
- 3 沖縄戦～きた。（沖縄戦～起きた）
- 4 A ㊦ B ㊤